

# 戸室石だより



土塀の石垣のように、皆で支え合う暖かい病院であるよう、日々努力しています。左のロゴマークは、当院の周囲を取り巻く 300 年余の歴史がある戸室石(とむろいし)の石垣と土塀、そして正面玄関前の「楠(くすのき)」の葉を表しています。

## 院長よりごあいさつ

地球温暖化の影響なのでしょうが、米国での巨大竜巻など異常気象が続きます。この北陸でも寒暖の差が激しく安定した春の季節は瞬間に過ぎ、いつの間にか鬱陶しい梅雨、そして強い陽射しが照りつける夏です。木陰が大切な季節ですが、近く中央公園では長年かかって育った樹木がいとも簡単に伐採されました。疑問を感じずる人が少なくないと思います。

さて、当院は多くの病気を診療する総合病院ですが、特に「がん」と「循環器や血管の病気」の2つの分野に重点を置いています。本年4月からは緩和ケア外来を新たに開設し、がん患者さんやそのご家族の精神心理的苦痛を含めて全人的な支援を行っています。皆様方に提供している医療が最新で最良のものであるかを常に問い続け、ここ2年前から「一歩先じた安全で安心な医療の実践」をテーマとして取り組んで来ましたが、本年はこれに「情報発信」を加え、当院の各部門が学会発表や論文投稿を行うことにより医療の質向上への貢献を明らかにできればと考えています。



能 登 裕



ここ金沢も夏を迎えました。湿気も多く厳しい夏ですが、皆さまどうか穏やかに過ごしてください。

さて、富士山が世界遺産に選定されたニュースは、記憶にあたらしいところかと思えます。金沢から富士山を直接拝むことは叶いませんが、日本にとって非常に明るい話題となりました。また、御膝元でもある静岡県や山梨県では大いに盛り上がっているようです。よく「富士山は静岡・山梨どちらのものか?」と言われたりしますが、世界遺産となったのですから、もはや「世界のもの」ということで良いのではないのでしょうか。

葵  
花  
向  
日

一方で、周辺のごみ・環境問題など多くの課題も抱えており、今後これらの問題を一日も早く解決していく必要があります。

【きかこうじつ】ひまわりが太陽に向かって成長するさま。夏の点景を、熱い太陽に向かって咲き誇るひまわりの姿に託した言葉。

## 医療の広場

### 脱水症にご注意！

腎・高血圧・膠原病内科  
北川 清樹

生体内の水分量（総体液量）は体重の約60%を占めています。体重60kgの成人男性では、体液量は約36Lとなります。脱水とはこの体液が減少した状態であり、一般的な脱水の症状は体液が1L以上失われたときに出現します。早期の症状は様々であり、「食欲がない」、「元気がない」などの症状であることが多いです。さらに脱水が進行すると、頭痛や嘔吐、めまい、意識障害などが出現します。

脱水症の予防の第一は、こまめに水分を補給することです。特に発熱や嘔吐時、発汗の多いときは水分補給量を増やす必要があります。のどが渇くのは体内の水分が足りないというサインですが、夏の猛暑の中では、のどの渇きを感じてから水分を補給しても間に合いません。1時間に1回水分をとると決めておくなど、のどが渇く前に水分補給してください。特に高齢者では口渇感が鈍化し、夜間頻尿や尿失禁を恐れるため就寝前の水分補給を避けることもあるため注意が必要です。




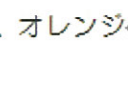


## 栄養管理室より

### 夏バテ防止について

いよいよ夏本番。夏バテしていませんか？  
今回は、夏バテ予防のために必要なビタミンと食品についてご紹介します。

#### 夏に大切なビタミン

- B<sub>1</sub>** 炭水化物や脂質をエネルギーに変える  
→ **疲労回復** …………… 豚肉、大豆 
- A** 粘膜を強くする  
→ **胃の機能低下防止** …………… にんじん、レバー、ほうれん草 
- C** 体の免疫力を高める  
→ **紫外線による肌へのダメージ防止** …… アセロラ、赤ピーマン、オレンジ 
- E** 血流を良くする  
→ **冷え防止** …………… うなぎ、落花生 

夏は、お祭りや花火、BBQ などたくさんの楽しみがある時期ですね。これからの時期を楽しむために、しっかり食べて夏の暑さに勝ちましょう♪

## 第5回 病院際のお知らせ

金沢医療センター病院際を9月7日（土）10時より15時まで開催いたします。おかげをもちまして今年で第5回を迎えることとなりましたが、昨年以上に皆さんに楽しんでいただけるよう、スタッフ一同、現在、準備にとりかかっております。  
当日のご参加を心よりお待ちしております。



## 看護学校・オープンキャンパス、開催します!!

7/20  
[土]

8/21  
[水]

来たる、7月20日(土)と8月21日(水)の午後1時より、看護学校で学ぶ内容や入学試験などについて知っていただくことを目的に金沢医療センター附属金沢看護学校にて、オープンキャンパスを開催します。

当校の特徴や看護学校での学習に触れるミニ講義のほか、現役の看護学生から生の声を聞くことができる座談会を企画しています。また、御希望の方には個別で進路相談にも応じます。

看護師や医療関係の仕事に興味があり、看護学校への進学を考えている方や、そのご家族・関係者の方が対象です。

お申し込み・お問い合わせは、当校のホームページ または お電話 (Tel 076-262-4189) より可能です。たくさんのご参加、教職員や在校生一同お待ちしております(^^) /



「呼吸の音、聞こえる？」



赤ちゃんの着替えに真剣です。



「学校生活ってどんな感じですか？」

## 看護の広場



### 石川県病院協会長から研究奨励賞をいただきました。

研究テーマ：

「パクリタキセルの末梢神経障害に対する手足冷却法の有効性に関する検討」  
がん化学療法看護認定看護師 副看護師長 坂倉喜代美

私は外来治療センターで勤務している坂倉です。今回の研究は、乳がんの手術後の治療でパクリタキセルという抗がん剤治療を行っている患者さんから、痛みを伴うしびれが出て、日常生活がしにくくて困っているという相談を受けたことがきっかけです。そのしびれは、抗がん剤治療の副作用による末梢神経障害のひとつで、一旦症状が出ると治療が終わってもすぐには改善しないため、長期につき合わなければなりません。しびれの副作用が少しでも軽減できる方法はないかと考えていたとき、爪障害の予防で手足冷却法を行っている患者さんがしびれの副作用が軽度であったことから、もしかすると冷却法が末梢神経障害にも有効なのでは？と思いつき研究をすることにしました。外来治療センターでパクリタキセルの治療を行っている患者さんで同意を得られた方に対して、冷却法を実施しました。その結果、6人の方に冷却法が末梢神経障害の予防として効果があったのです。

今後も抗がん剤治療の副作用が少しでも和らぎ、仕事や家事、趣味など、患者さんが生活しやすくなるためのお手伝いをさせていただきたいと思います。



## 生理検査室より

血液主任 南谷 昌弘

生理機能検査室がリニューアルしました。この度、生理機能検査室の改修工事が完了しました。今回の工事により検査室単独の空調が可能となり、より快適な環境で検査を受けて頂けるようになりました。これまで採血室で行っていたABI検査を7月から生理機能検査室で行います。脳波室は防音効果を向上し、検査後に洗髪して頂けるようになりました。工事中は皆様にご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。施設同様、私どもスタッフも心を新たに患者様に対応して参ります。

お気づきの点等ありましたら気楽にお知らせください。



## 緩和ケア外来より



がん患者・家族サロン 「Tomorrow」

がん患者・家族サロン「Tomorrow」を開催しました。サロンではがん患者及び家族の方を対象に毎回テーマを替えてミニ勉強会を行った後に参加者同士でお茶を飲みながら交流会を行っております。5月22日に緩和ケアチームの小室医師、林薬剤師、江戸看護師による「緩和ケアを知っていますか」をテーマに勉強会を行いました。



参加者からの声

- 診断を受けた時の衝撃、恐怖を緩和して欲しい。
  - 医療者との信頼関係が大事と思う。気になる事は何でも伝える様にしている。
  - 緩和ケアを受ける事も一つだが、自分も自分自身をケアしていく事も必要。
  - 癒しが大事と思う。例えば山の景色や緑の空気を吸う事で元気が出る。笑いもいい。
  - レクチャーを受けて参考になった。もっと多くの人に知って欲しい。
  - 皆さんから元気をもらった。
- その他、たくさんの事を語り合いました。

毎回10人前後の参加を頂いております。今後も皆様がほっとできる空間を作っていきたいと思っておりますので、どうぞお気軽にお越し下さい。

☆☆次回のお知らせ☆☆

7月24日(水) 13:30~15:30 「日常生活とリハビリ」

9月25日(水) 13:30~15:30 「おいしくエネルギーを摂る工夫」

お問い合わせ / 076-203-4581 (直通) がん相談支援室まで

## リハビリテーション科より

今年の4月よりリハビリ職員が大幅に増員され、充実した質の高いリハビリテーションを実施しています。リハビリ専門職には、理学療法士、作業療法士そして言語聴覚士がいます。お互い意思疎通し、医師、看護師やその他の医療専門職とも連携しチーム医療を行っています。

理学療法は、寝返り、起き上がり、歩行等の基本的動作能力の回復等を目的として力をつけたり関節の動きを良くしたりするなどいろいろな運動を行っています。

作業療法は、日常生活が支障なく行えるように、食事動作、更衣動作やトイレ動作の工夫、手指が使いやすくなる運動などを行っています。

言語聴覚療法は、「きこえ・ことば・のみこみ」に援助が必要な方にお手伝いを行っています。

リハビリテーションは、日常生活における、いろいろな動作、活動が実用的に行えることを目的に行っています。





## ニッタ先生の神経百話

### どっちが本物??

うっとうしい季節ですね。皆様、体調に気をつけて御自愛ください。

「ものが二つに見えて困る」と、眼科の先生から神経内科受診を勧められたAさん。顔を見ると左眼が正面を向いておらず、外側にずれています。よく見ると、左眼のまぶたも多少下がっています。前日までは何ともなかったようで、手足にもおかしいところはないそうです。筆を一本患者さんの眼の前に出して診察しました。

ニッタ先生：筆を見てください。何本ありますか？

Aさん：二本あります。

ニッタ先生：左眼を閉じてください。二本のうちどっちが消えましたか？

Aさん：えーっと、外側が消えました。

ニッタ先生：なるほど。

ものが二つに見えることを**複視**と言います。ほとんどの方は眼の病気と思って眼科を受診されますが、多くの場合は眼そのものではなく、眼を動かす神経の障害が原因です。ヒトでは眼を動かす神経が3本あり、Aさんの場合は、その中でも文字どおり**動眼神経**が麻痺していました。原因としては、脳卒中や脳動脈瘤（動脈にできるこぶです）、腫瘍などがありますが、Aさんの場合は**糖尿病**でした。糖尿病のために動眼神経を栄養する細い動脈が詰まってしまったからですが、糖尿病の場合は大抵数ヶ月で治ることが多いです。糖尿病の方はご存じだと思いますが、網膜・腎臓・神経に異常が出やすいので注意が必要です。ちなみに、二本のうち自分よりも近くにある像が本物（障害されていない眼の像）です。

## 院内ギャラリー

(作者) 丹羽 久美子

(作品名) 「秋風と遊ぶ」

(1982年)

(プロフィール)

二紀会準会員、女流画家協会会員、  
石川県美術協会会員

(解説)

大好きな動物と人形。少女達は、爽やかな秋風の中で音楽を奏でています。

(寄贈に至った経緯)

私の作品が展示されていると知ると、いつも観に来て下さるお母様と可愛い女の子がいました。その可愛い女の子は、私の娘とクラスが一緒に小学校1年生でした。

ある日、お母様から病気治療のため、病院内の学校に転校をする旨の連絡があり、少しでも元気になってもらえればとの思いから寄贈させていただいたものです。



この作品は、外来棟 2 階 小児科外来に展示しています。  
是非お近くでご覧下さい。

※専門外来及び午後外来は、予約が必要です。なお、急患については、終日受付します。  
担当医は都合により変更となる場合がありますのでご了承願います。

担当医一覧表

【初診受付時間】 午前8時30分～11時30分

平成25年7月1日

診療科目		月	火	水	木	金	備考
内科	初診	伊勢	北	長岡	吉尾	北川	糖尿病教室：第1～4月曜日(14:00～15:00) 高血圧教室：第2水曜日(15:30～16:30) 金曜日：血液は午前のみです 禁煙外来：火曜日(14:00～15:00)要予約 健康診断：8:30～10:30(受付)
	初診(消化器)	丸川	矢野	太田(肇)	梶	林	
	内分泌・代謝①	石倉	長岡	石倉	栗田	長岡	
	内分泌・代謝②		(能登)	栗田			
	腎・膠原病	北川	伊勢	米田	北川	伊勢	
	透析	米田	北川	伊勢	米田	米田	
	血液	吉尾	周藤(すと)	吉尾	周藤	藤田	
	呼吸器	北	新屋	北	織部(おりべ)	新屋・黒川	
	消化器①	矢野	太田(肇)	大和	太田(肇)	羽柴	
消化器②	梶	林	丸川	丸川	矢野		
精神科		坂井	杉盛	山村	杉盛	坂井	
神経内科	一診	新田	坂尻	新田	坂尻	新田	火：新田…物忘れ外来(午前・要予約) 水：頭痛外来(午前) 金：坂尻…ふるえ外来(午前)
	二診	坂尻					
循環器科	一診	佐伯	長井	長井	佐伯	長井	初診(毎日)
	二診	小見(おみ)	阪上	阪上	小見	小見	
	三診	山本	佐伯	山本	山本	近田	
小児科	一診	太田(和)	酒詰(さかづめ)	太田(和)	酒詰	太田(和)	午後の専門外来：14:00～16:30(要予約) 健診：火・木曜日の13:30～15:00(要予約) 予防接種：火・木曜日の14:30～16:00(要予約)
	二診	井上(巳)	前馬(まえま)	千田	前田	木場	
	専門外来(午前)					酒詰・循環器	
	専門外来(午後)	太田(和)・夜尿外来 前田・神経・アレルギー 木場・内分泌	1ヶ月健診：井上(な) 予防接種 千田・未熟児・発達	太田(和)・腎臓疾患 井上(巳)・内分泌	乳幼児健診：山宮 予防接種 脇坂・神経	太田(和)・膀胱造影 千田・未熟児・発達	
外科	一診	董原(かやはら)	(手術日)	萱原	(手術日)	萱原	消化器外科初診： 月・水・金曜日の8:30～11:00(受付) 乳腺外来(初診)：(金曜日のみ) 金曜日の8:30～10:00(受付)
	二診	大山		大西		大山	
	三診	大西		森田		森田	
	七診	山口		山口		古河	
	乳腺外来					○	
整形外科	初診	池田	納村(おさむら)	大森	渡部(わたなべ)	小村	
	再診	大森	池田	納村	池田	渡部	
	再診	(手術日)	渡部	(手術日)	納村	(手術日)	
	再診		小村(こむら)		小村		
脳神経外科	一診	池田	正印(しょういん)	当番医	池田	正印	月、水、金曜日：手術日
	二診	赤池	赤池	(手術日)	正印	赤池	木(14:00～)パーキンソン病外来(要予約)
呼吸器外科	一診	太田(安)	(手術日)	太田(安)	(手術日)	太田(安)	
	二診	鈴木		鈴木		鈴木	
心臓血管外科	一診	(手術日)	遠藤	(手術日)	遠藤	(手術日)	月、水、金曜日：手術日
	二診		川上		松本		
	三診		松本		笠島(かさしま)		
皮膚科	初診/再診	稲沖(いなおき)	西島	稲沖	稲沖	西島	※乾癬外来：木曜日(13:30～15:30)
	再診	西島	稲沖	西島	三宅	三宅	
	再診	三宅	三宅		*		
泌尿器科	一診	越田(こした)	越田	越田	武澤	越田	ED外来：第2・4木曜日 14:30～ 泌尿器ストーマ外来：第3月曜日 13:30～ 月、水、金曜日：手術日
	二診	三輪	武澤	三輪	三輪	三輪	
産婦人科	一診	瀬戸	平林(随時)	瀬戸	金谷	瀬戸	妊産婦健診：午前(月～金) 助産師外来：午前(月・水・金)(要予約) 午後：助産師乳房外来(月～金)(要予約) 火・木曜日：手術日
	二診	平林(随時)	当番医 (手術日)	平林(随時)	当番医 (手術日)	平林(随時)	
	三診	金谷(かなや)		金谷		金谷	
	八診	石丸(いしまる)	石丸	石丸			
眼科	一診	長田(ながた)	長田	長田	長田	長田	火・木曜日：手術日
	二診		当番医		当番医		
耳鼻咽喉科	一診	瀧口(たきぐち)	瀧口	瀧口	瀧口	瀧口	小児難聴：火～木曜日(要予約) 月、水、金曜日：手術日
	二診	中島	中島	中島	中島	中島	
	三診				廣瀬		
放射線科	一診	斎藤	多田		多田	斎藤	照射の依頼：毎日可
	二診	小林	小林	小林	小林	小林	
歯科口腔外科	(超音波)	儀原(たわら)	多田・牧田	大久保	多田・儀原	儀原	火、木曜日：手術日
	初診/再診	能崎(のざき)	(当番医)	表	初診のみ (当番医)	長汐	
	再診	長汐(ながしお)		能崎		能崎	
	再診	表	(手術日)	長汐	表		
再診	西脇		(手術日)	西脇			
麻酔科	一診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	術前診察：午前中
	二診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
緩和医療科	初診			小室			完全紹介予約制
	再診	小室	小室	小室	小室	小室	

# 第1回パーキンソン病体操教室 in KMC のお知らせ

金沢医療センター（KMC）で、下記日時に講演と体操教室を開催します。

主催：金沢医療センター（KMC）  
責任者：同 神経内科医長 坂尻 顕一（さかじり けんいち）  
日時：平成25年7月20日（土）10:00～12:30  
場所：金沢医療センター 外来棟3階 講堂



- 1) 講演の部 10:00～11:00（定員150名前後）  
演者：滋賀県立成人病センター リハビリ科部長 中馬 孝容（ちゅうま たかよ）先生  
講演名：パーキンソン病のホームエクササイズ  
対象者：石川県在住のパーキンソン病患者さんと御家族
- 2) 体操教室の部 11:30～12:30（定員20名前後）  
当院スタッフによる体操教室  
対象者：金沢市や近隣にお住まいのパーキンソン病患者さん（自立～見守り歩行レベル）

応募用紙は、当院外来総合案内あるいは神経内科外来に設置しますので、  
応募用紙にご記入のうえ、外来総合案内の回収ボックスにご投函ください。

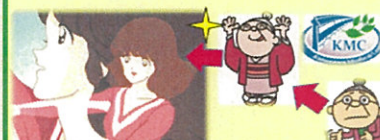
## パーキンソン病講演会のお知らせ パーキンソン病の治療－薬物治療から手術治療

パーキンソン病は中年以降に発症し、動きが悪くなる進行性の病気です。薬物治療が主ですが、次第にお薬の効果が低下してきます。これに対し当院では手術治療を行い、良い結果を得ています。病気に悩んでいる方やご家族の方に、手術を受けた患者さんたちの生の声を聞いていただき、治療相談の機会も設けました。

7月27日（土）午前10時より当院講堂にて開催します。

共催：石川県パーキンソン友の会

## 第1回パーキンソン病体操教室 in KMC



日時：平成25年7月20日（土）  
場所：金沢医療センター 外来棟3階講堂

特別講演：AM10:00～11:00（定員150名）  
『パーキンソン病のホームエクササイズ』

講師：滋賀県立成人病センターリハビリ科部長  
中馬孝容（ちゅうま たかよ）先生  
※石川県内のパーキンソン病患者さんや御家族

体操の部：AM11:30～12:30（定員20名）  
パーキンソン病体操教室

※金沢市か近隣にお住まいの  
自立～見守り歩行レベルのパーキンソン病の方

※当日に当院敷地内駐車場の無料券あり  
主催：金沢医療センター 神経内科

## 独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター

（財）日本医療機能評価機構認定病院、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院

〒920-8650 石川県金沢市下石引町1番1号

代表電話：076-262-4161 FAX：076-222-2758

外来予約専用電話：076-262-4179

（平日 14:30～16:30）

ホームページ：<http://www.kanazawa-hosp.jp/>

Eメール：[admin@kanazawa.hosp.go.jp](mailto:admin@kanazawa.hosp.go.jp)

戸室石だより編集委員（五十音順）

池田和夫（整形外科）、池田真弓（看護学校）、石川将康（地域医療連携室）、岩崎将之（管理課）、下枝弘和（検査科）、周藤英将（内科）、田嶋千絵莉（栄養管理室）、田中園子（看護部）、西原寿代（看護部）、山口悟（管理課）